

第3学年 道徳学習指導案

- 1 主題名 みんなで楽しい学級を
 [4-(4)愛校心 関連価値4-(2)勤労]
 資料名 ハッピースマイル(埼玉県道徳教材資料(小学校中学年「みんななかよし」))

2 主題設定の理由
 本主題は、内容項目4-(4)[愛校心]をねらいとしている。この時期の児童は、学校の環境や施設の存在に徐々に関心を示し、主体的に学級・学校生活を送ろうとする兆しが見えてくるが、自分の力で学級・学校をよくしていこうとする考えは希薄である。本資料「ハッピースマイル」では、自分のことしか考えられなかった主人公はるかが、先生の言葉に自分を振り返り、みんなで助け合うことにより楽しく生活できることに気づく。はるかの行為をじっくり考えさせ、よりよい学級作りを実現しようとする態度を育みたい。

3 本時のねらい
 先生や学校の人々に親しみ、みんなで協力し合って楽しい学級を作ろうとする態度を育てる。

4 展開

段階	学習活動・主な発問	予想される児童の反応	指導上の留意点 ・教師の支援 ☆評価	資料時間
導入 気づく	1 係活動や当番活動の様子を写真で見る。	・みんな頑張ってる。 ・色々な仕事がある。	・学級に関心を持たせ、資料への方向付けを図る。	写真 5分
	2 資料渡しをする。 ・登場人物、条件・状況を知る。		・条件・状況を押さえる。 ・資料をとらえやすくするため、紙芝居で提示する。	紙芝居 10分
展開 とらえる	・登場人物 はるかさん・青木先生 ・条件・状況 今週の給食当番は、はるかさんたちの班であるが、配膳台係のしのぶさんがお休みしている。給食が終わり、自分の仕事をして教室に戻ると、配膳台がそのままになっている。気になっているが、外に遊びに行く。			
	・範読を聞き、話し合いの方向性をつかむ。		☆教師の判読を聞き、感想を持つことができたか。	
	3 主人公「はるか」の気持ちを中心に話し合う。 (1) 片付けられていない配膳台を気にしながらも遊びに行ってしまったはるかはどんな気持ちだったのか。 (2) 先生の言葉を聞き、うつむいてしまったはるかはどんな事を考えていたのか。 (3) 片付けが終わり、学級にハッピースマイルが広がったのを見たはるかはどんな気持ちだったか。	・誰が片付けるのかな。 ・片付けてないけど、いいのかな。 ・どうしよう。 ・私が片付けたほうがいいのか。 ・自分たちでやると気持ちがいいな。 ・みんな、喜んでいる。やって良かった。	・誰かが片付けるだろうというはるかの人任せな思いに共感させる。 ・「それでいいのかな」という問いに自問し、悩むはるかの心の内を考えさせる。 ・みんなで助け合うことの心地よさを味わったはるかのすがすがしい気持ちを感じ取らせる。 ☆ハッピースマイルが広がった理由に気づくことができたか。	場面絵 20分
	4 自分の学級のどんなところが好きか考える。	・明るくて、元気。 ・みんな仲が良い。	・自分の学校や学級に愛着を持ち、より良い環境と作ろうとする意欲を高める。	プリント 5分
終末 おたためる	5 教師の説話「みんな家族」を聞く。		・資料を紹介し、自分たちにもできることを考えさせ、意欲を高める	5分